

性教育カードを手にした80%が「家庭での性教育に活用できそう」と回答 フェリシモ「ゴキゲンラボ」制作「性とからだところを知るカード」小学校向け無償配布のアンケート結果を公開

「子どもを願うすべての人によりそい 幸せな人生を歩める社会をつくる」をビジョンに掲げ、法人の従業員向け福利厚生や自治体の住民向け支援を行うヘルスケアサポートサービス「ファミワン」<https://famione.com/benefit/>などを展開する株式会社ファミワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役:石川勇介)は、株式会社フェリシモ(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長:矢崎和彦)が展開する、「gokigen Lab.」(以下「ゴキゲンラボ」)と共同で、性教育ツール「性とからだところを知るカード」を全国の小学校を対象に無償配布し、一校に出前授業をするプロジェクトを行っています。

本プロジェクトは、ゴキゲンラボが制作した「性とからだところを知るカード」をベースに小学校の授業等で性教育をおこなうことで、性に関する話を思春期までの子どもたちに身近に感じて、からだところを知ることきっかけとしていただくことを目的として行っています。

今回、全国の小学校を対象に「性とからだところを知るカード」を無償配布を行い、44校の小学校からアンケートの回答がありました。実際に手に取っていただいた方の80%が「家庭での性教育に活用できそう」と回答しており、今後に向けたデザインの改善アイデアなど多数のご意見をいただきました。特設サイト <https://felissimo.famione.com/>にて結果を公開しておりますので、ぜひご覧になってください。

また、専門家による性教育の出前授業は東京都府中市の小学校と東京都練馬区の学校法人旭出学園にて開催が決定しております。本授業の様子なども継続的に発表を予定しております。

アンケート結果発表!

手に取ってもらった方の80%が「家庭での性教育に活用できそう」と回答した『性とからだところを知るカード』



第18回キッズデザイン賞受賞

■配布いただいた小学校のご紹介(一部のみ掲載、五十音順)

学校法人旭出学園 旭出学園(特別支援学校):東京都

春日井市立松原小学校:愛知県

学校法人 西南学院 西南学院小学校:福岡県

桜井市立安倍小学校:奈良県

摂津市立鳥飼北小学校:大阪府

太子町立山田小学校:大阪府

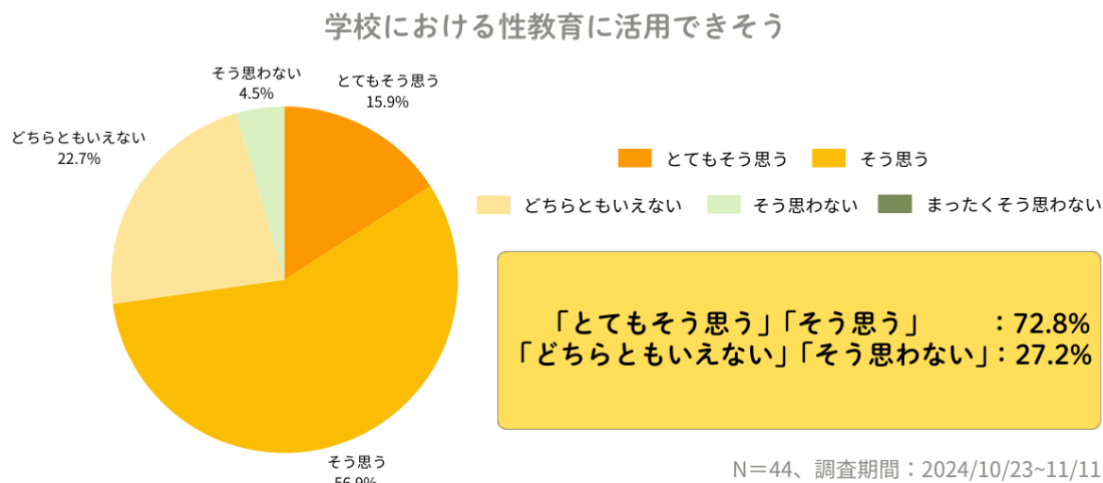
徳之島町立亀津小学校:鹿児島県

豊橋市立大清水小学校:愛知県
平取町立振内小学校:北海道
横浜市立日枝小学校:神奈川県

この度、実際に手に取っていただいてアンケートにご回答いただいた44名の学校の担当者様から、リアルなご感想をいただきましたので、ご紹介いたします。

■学校における性教育に活用できそうでしょうか？

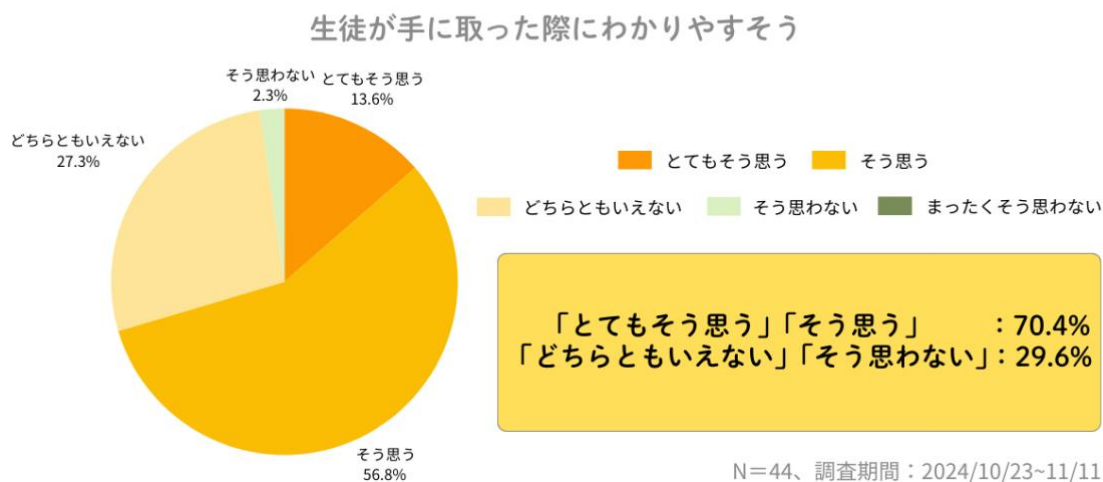
手に取った方の73%の方が「学校で活用できそう」と回答！



- ・カードの内容が成長段階に合わせて使えるようになっているから
- ・イラストがわかりやすいので、性教育の授業に活用できると思ったから。また、項目ごとにカードがわかれているので、保健室での個別の指導に役立つと思ったから。
- ・性教育の個別指導や図書室への設置等での活用ができると思いました。

■生徒が手に取った際にわかりやすそうでしょうか？

手に取った方の70%の方が「生徒がわかりやすそう」と回答！

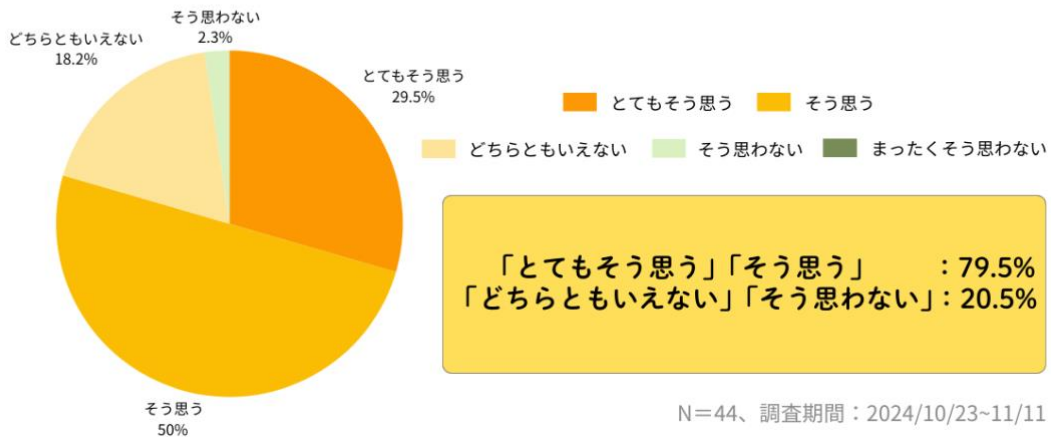


- ・やさしい絵・言葉が、楽しくわかりやすく学ぶことができると思う
- ・重要部分を発達段階に即して提示できると思ったため。
- ・人に聞きにくいけど知りたい情報がたくさんわかりやすく描かれているから。

■家庭での性教育に活かそうでしょうか？

手に取った方の80%の方が「家庭で活かそう」と回答！

家庭での性教育に活かそう

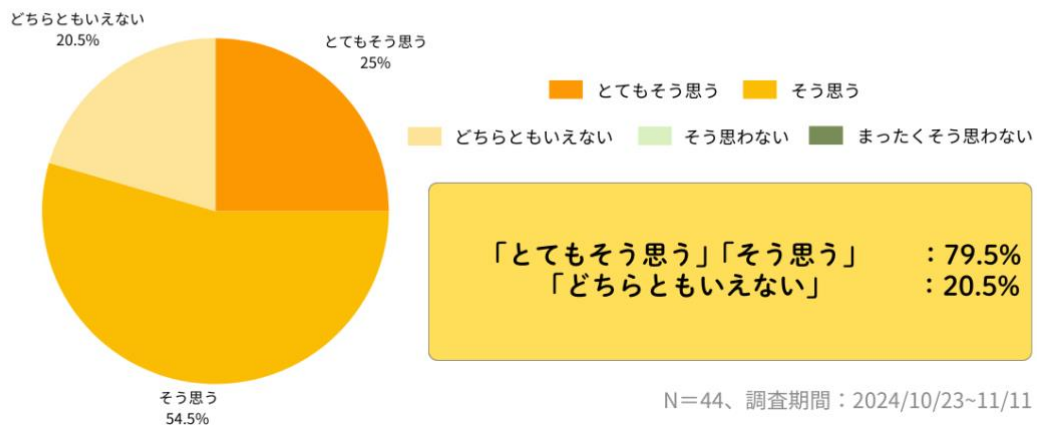


- ・どう伝えていいかわからない親御さんにとって便利なツールだと思う。
- ・親子で話題にしにくい内容についても、カードを子どもたちに手渡ししたり、一人で読める環境をつくったりすることで、知識を身につけることができました。
- ・子ども一人一人に寄り添えるのは、やはり親子なので、噂や SNS で間違った情報が入る前に、子どもの「知りたい」タイミングで話すのに活用できると思う。

■親子で性のことを話すきっかけになりそうでしょうか？

手に取った方の80%の方が「親子で話すきっかけになりそう」と回答！

親子で性のことを話すきっかけになりそう



- ・何も教材がないよりも、ある方が会話のきっかけ作りができるから。また、分厚い本よりも手に取りやすいから。
- ・カード式になっているので、子どもが目にとまった興味のある分野から、会話をひろげることができると思う
- ・子どもが抱きやすい素朴な疑問が取り上げられていて、挿絵を見せながら親が話しをし易い。(書いてある内容にこだわらなくてもいいと思う)
- ・自分の体を知って大切にしてほしいと伝えるきっかけになるカードだと思う。

■学校にてどのように使う予定でしょうか？

- ・これから各学年に向けて性教育(本校では「いのちの学習」と呼びます)を実施する予定である。その指導内容の表現に悩むこともあるので、そういうものの資料としていきたい。また、保健室に提示して、児童がみられる環境にしてみたいと思う。
- ・小学部高学年から中学部、高等部の教室へ1週間ごとに回覧し、興味関心のあった児童生徒へ提示したり、自由に手にとれる時間を設けたいと考えています。

■カードを手取る前と、実際に手に取った後のイメージの違いはございますか？

- ・イメージしていたよりも説明の文章が多く、丁寧にわかりやすく書かれていました。児童生徒がカードを読んで理解できるような内容になっていました。
- ・教科書などに書いていないことがしっかりと書かれていてよかった。思っていたよりカードが小さくて手に取りやすい。
- ・未就学児からとなっていた為、もう少しオブラートなのかなと想像していたので、少し驚いたのと同時に、このくらい小さいうちから知識としては必要なんだと改めて思うと同時に性教育の世間の認知度の難しさを思いました。

■「性とからだところを知るカード」について

女性が抱えることやからだの悩みや課題を解決する商品・サービスを提供しているフェリシモ「ゴキゲンラボ」が開発した、性教育ツール「性とからだところを知るカード」が、第18回キッズデザイン賞を受賞しました。「性とからだところを知るカード」は、未就学児から思春期までに知っておきたい、性・からだ・ところに関することと、保護者へのメッセージを15枚のカードにまとめたセットです。

現在、絵本タイプをはじめとして様々な性教育に関連する書籍が販売されていますが、内容によっては読む年齢に合わない、あるいは伝えたい話が限定的だという声もあります。

そこで、子どもが興味や疑問を持ったタイミングで手渡せる、カードタイプの商品を企画開発しました。子どもの成長に合わせて、段階的に必要なカードを渡すことができ、性的同意やHPVワクチンなど、大人も知っておきたい話も掲載しています。

大切なのは、性の話をタブーにしないこと。「家庭で性やからだの話をしてもいいんだ」と子どもが思える親子関係を築けるようなカードを目指しました。

<第18回キッズデザイン賞、奨励賞(キッズデザイン協議会会長賞)受賞商品>

- ・商品:フェムテックプロジェクト「性とからだところを知るカード」
- ・セット内容:子ども向けのカード13枚、保護者向けのカード2枚(計15枚セット)

※本カードは公式サイトでも購入可能です。

https://feli.jp/s/gokigen_release2/1/



◆gokigen Lab.[ゴキゲンラボ](2022 年～)

6,000 人以上の声からできた、からだやこころのことをオープンに話し合えるオンライン研究所です。当たり前話し合おう、選ぼう。こころ、からだ、性のこと。その知識を育み、選択肢を広げ、心地よく自分らしく生きられる商品サービスをつくり出し、自分らしくごきげんに生きられる社会を目指します。

・ウェブサイト>> https://www.felissimo.co.jp/22for22/gokigenlab/gokigenlab_gk.html

・note>> https://note.com/f_gokigenlab

・Instagram (@gokigenlab_felissimo) >> https://www.instagram.com/gokigenlab_felissimo/

■福利厚生サービス「ファミワン」の概要

組織全体の風土づくり × 当事者の個別サポートの 2 軸でご支援

福利厚生サービス「ファミワン」は、「専門家によるセミナー/研修を通じての従業員のリテラシー向上や社内風土の醸成」、そして「オンライン健康相談による従業員個々のサポート」の両側面から、企業の健康経営や両立支援の促進、女性活躍推進を支援します。

「ファミワン」導入企業の社員/従業員は、オンライン上で時間や場所を選ばず、社外の看護師や心理士、キャリアコンサルタントなどの有資格者に多様なテーマについての相談が可能です。匿名でかつ内容を会社に知られずに相談できる環境を提供することで、心理的安全性を高めるとともに従業員満足度の向上が期待できます。さらに、早期に悩みを相談し自身の身体や心の状態に気づくことで、行動変容を促し、不調を未然に防ぐ効果も期待できます。

また、全従業員を対象に、プロフェッショナル講師陣によるセミナー/研修を提供し、会社全体のリテラシーを高めます。特に女性特有の健康課題に対しては、約 7 割の女性従業員が上司・周囲の理解を望んでいます*1。管理職や支える側の従業員など、当事者以外へ正しい知識を提供し、理解を促すことで支援の幅の拡大に貢献します。セミナー/研修のテーマは、各社のニーズや課題感に応じてカスタマイズ*2 が可能です。

2018 年 9 月より、法人向け福利厚生プログラムの提供を開始。小田急電鉄や TBS 厚生会などへの福利厚生導入に加えて、ソニー、全日本空輸株式会社(ANA)、伊藤忠労働組合などへもセミナーを提供しています。自治体への提供としても、神奈川県横須賀市をはじめ、長崎県、東京都杉並区、世田谷区、広島県三原市、群馬県邑楽町など、都道府県単位から中核都市、そして数万人規模の市区町村まで幅広く提供を行っております。

※本サービスは医療行為ではないため、診断や処方はいりません。

▶ファミワン 法人向け福利厚生サービス <https://famione.com/benefit>

▶自治体向け「妊活 LINE サポート事業」<https://famione.com/local/>

*1 出所:働く女性のウェルネス向上委員会 HP より(東京都実施,2023-5,都内で働く女性 3500 人 + 企業担当者 200 人へのアンケート調査結果)

*2 不妊治療の基礎知識、卵子凍結などプレコンセプションケアの啓発、月経・PMS、更年期などの健康課題、ライフプランや人間関係、メンタルケアまで多彩なテーマに対応

専門家が妊活・不妊治療をフルサポート

全国で専門家50^{*}名がサポート

不妊症看護認定看護師・臨床心理士・胚培養士・管理栄養士・
保健師・薬剤師・キャリアカウンセラー・助産師など

※2024年3月現在

famione



<会社情報>

株式会社ファミワン

所在地 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1丁目10番8号渋谷道玄坂東急ビル2F-C
代表者 代表取締役 石川 勇介
設立日 2015年6月1日
URL <https://famione.co.jp/>

- ▶ファミワン 法人向け福利厚生サービス <https://famione.com/benefit>
- ▶自治体向け「妊活 LINE サポート事業」 <https://famione.com/local/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ファミワン 広報担当 Mail: info@famione.com TEL: 080-2243-6995